

2017年11月8日
関東六華会 散策の会

「小江戸川越」を訪ねて（報告書）

ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

日頃の行いのせいか、天候にも恵まれ、大変有意義な散策となりましたことを実行委員一同、大変喜んでおります。またのご参加をお願いし、簡単ではありますが下記のとおりご報告申し上げます。

【開催日時】2017年11月4日（土）午前10時～午後5時

【経過】参加予定者はそれぞれ本川越駅と川越駅にて、別々に集合し、全員の集合場所である喜多院に集結しました。（午前10時、総勢14名）川越駅からの参加者は小江戸巡回バス（200円）を利用し、喜多院に着きました。喜多院では、江戸城から移築された客殿・書院（家光誕生の間、春日局化粧の間）、江戸城紅葉山を模した奥庭などを見学しました。そして同境内の五百羅漢、仙波東照宮を見学後、食事処「茶そば寿庵」で昼食（うな重）を取り記念に店前で写真を撮りました。

次の散策予定の川越城跡に向かう途中では、旧指定史跡・武家屋敷（永島家住宅）を訪れ、丁寧なご説明を聞きました。（参加者談：川越にもこのようなお屋敷があったのかとの感想）

その後、富士見櫓跡、三芳野神社、川越城本丸跡を見学して、二の丸跡に出来た川越市立博物館で川越歴史を勉強しました。次に博物館から歩いて市役所（大手門跡）、札の辻を通り、蔵造り街の「時の鐘」に着いた時が午後3時、ちょうど一日4回鳴らす鐘に出会い自動鐘撞機の動きを見学出来ました。鐘は6回鳴りました。

「粋な江戸黒」の立派な蔵造りの街並みを見ながら徒歩にて大正浪漫夢通りを最後に、本日の散策が無事終了、相変わらず人が多く大混雑でした。

最後に、本川越駅近くの居酒屋で懇親会を行い、予定どおり午後5時に解散しました。

（幹事談：天候にも恵まれ、この地域の散策としては手頃な行程だったと感じました。）

報告者：小野寺博美（電気45卒）



喜多院にて



寿庵にて

（写真左） 前列：石堂(土 s39) 岡山(機 s35) 川上(工 s28) 坂本(電 s31) 2列目：篠原(土 s439) 大澤(電 s43) 櫻井(通 s38)
後列：小野寺(電 s45) 佐々木(機 s45) 野本(機 s43) 菅原(機 s 45) 南部(建 s41) 金本(電子 s45) 伊藤(電 s38)